

新旧対照表

修正前							修正後							摘要
令和3年度実施設計単価表							令和3年度実施設計単価表							
P26 5-4 下水道(1)組立マンホール(T-25荷重対応品) 「マンホール鉄蓋(受枠付)浮上防止機能付、かぎ付」							P26 5-4 下水道(1)組立マンホール(T-25荷重対応品) 「マンホール鉄蓋(受枠付)浮上防止機能付、かぎ付」							
品名	規格	区分	単位	4月1日		備考	品名	規格	区分	単位	4月1日		備考	
3号マンホール	斜壁	900*1500*300	I種	個	55,300		3号マンホール	斜壁	900*1500*300	I種	個	55,300		
	スラブ(床版斜壁)	600*1500*200	I種	個	95,000			スラブ(床版斜壁)	600*1500*200	I種	個	95,000		
	直壁	1500*600	I種	個	58,900			直壁	1500*600	I種	個	58,900		
		1500*900	I種	個	84,100				1500*900	I種	個	84,100		
		1500*1200	I種	個	109,000				1500*1200	I種	個	109,000		
		1500*1500	I種	個	134,000				1500*1500	I種	個	134,000		
		1500*1800	I種	個	159,000				1500*1800	I種	個	159,000		
		1500*2100	I種	個	184,000				1500*2100	I種	個	184,000		
		1500*2400	I種	個	210,000				1500*2400	I種	個	210,000		
	踊り場直壁	有効高 600	I種	個	116,000			踊り場直壁	有効高 600	I種	個	116,000		
	連結直壁	1500*300	I種	個	63,200			連結直壁	1500*300	I種	個	63,200		
	管取付け壁	1500*600	I種	個	60,600			管取付け壁	1500*600	I種	個	60,600		
		1500*900	I種	個	97,400				1500*900	I種	個	97,400		
		1500*1200	I種	個	127,000				1500*1200	I種	個	127,000		
		1500*1500	I種	個	152,000				1500*1500	I種	個	152,000		
1500*1800		I種	個	181,000		1500*1800	I種		個	181,000				
1500*2100		I種	個	206,000		1500*2100	I種		個	206,000				
底版	有効高 150	I種	個	57,000		底版	有効高 150	I種	個	57,000				
マンホール鉄蓋(受枠付) 浮上防止機能付、かぎ付	φ900/600 T-25 除雪対応型	I種	組	347,000		マンホール鉄蓋(受枠付) 浮上防止機能付、かぎ付	φ900/600 T-25 除雪対応型	-	組	347,000				
	φ900/600 T-14 除雪対応型	I種	組	302,000			φ900/600 T-14 除雪対応型	-	組	302,000				
	φ600 T-25 受枠高t=8cm	I種	組	59,700			φ600 T-25 受枠高t=8cm	-	組	59,700				
	φ600 T-25 除雪対応型	I種	組	73,200			φ600 T-25 除雪対応型	-	組	73,200				
	φ600 T-25 防食加工	I種	組	153,000			φ600 T-25 防食加工	-	組	153,000				
	φ600 T-25 除雪対応型・防食加工	I種	組	166,000			φ600 T-25 除雪対応型・防食加工	-	組	166,000				
	φ600 T-14 除雪対応型	I種	組	68,700			φ600 T-14 除雪対応型	-	組	68,700				
	φ600 T-14 防食加工	I種	組	148,000			φ600 T-14 防食加工	-	組	148,000				
	φ600 T-14 除雪対応型・防食加工	I種	組	162,000			φ600 T-14 除雪対応型・防食加工	-	組	162,000				
耐酸性無収縮モルタル	1kg入	-	kg	225		耐酸性無収縮モルタル	1kg入	-	kg	225				
注)マンホールは日本下水道協会規格(JSWAS A-11)適合品。							注)マンホールは日本下水道協会規格(JSWAS A-11)適合品。							
							注)費用に含まれていない部材について、その費用を見込む必要がある場合には、別途計上する必要があります。							